

令和6年6月20日  
感染症対策センター 感染症対策グループ  
感染症対策監 遠藤 攝  
電話 055-223-1490

報道関係者各位

## 山梨県の急性出血性結膜炎の流行状況について (富士・東部保健所管内警報レベル入り)

令和6年第24週(6月10日～6月16日)の感染症発生動向調査結果は次のとおりです。

### 急性出血性結膜炎の定点あたり報告数

富士・東部保健所管内：9.00人<sup>※1</sup>

富士・東部保健所管内は、警報レベル基準値である1.00以上となったことから急性出血性結膜炎の警報レベル<sup>※2</sup>に入ったと考えられます。

幅広い年代で感染者が見られており、流行が拡大する可能性があることから、裏面の予防対策を改めて県民に周知したいので、報道機関の皆様方にも御協力をお願いいたします。

※1 【富士・東部保健所管内】 定点数2 医療機関合計報告数 18人 18人÷2 医療機関=9.00人

※2 定点1医療機関あたりの報告数が1.00以上で 警報レベル

(注意報レベルの設定なし。定点あたり報告数が0.1を下回ると解除。)

### 【保健所別直近の定点あたりの報告数】

週	山梨県	中北	峡東	峡南 <sup>※3</sup>	富士・東部	参考) 甲府市
24週(6/10～6/16)	2.00	0.00	0.00	-	9.00	0.00
23週(6/3～6/9)	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00
22週(5/27～6/2)	0.11	0.33	0.00	-	0.00	0.00
21週(5/20～5/26)	0.11	0.33	0.00	-	0.00	0.00
20週(5/13～5/19)	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00

※3 峡南保健所管内に眼科定点はありません。

### 【過去の流行状況】

平成30年第28週(7/9～7/15) 中北保健所峡北支所管内

平成31年第14週(4/1～4/7) 中北保健所峡北支所管内

## ●急性出血性結膜炎とはどんな病気？

- ✓ エンテロウイルスによる感染症です。
- ✓ 感染症法では定点把握対象の5類感染症に分類され、定点に指定されている眼科が、基準に基づいて診断した場合、保健所に届出がされることになっています。

## ●どんな症状があるの？

- ✓ 突然の強い目の痛み、異物感、羞明感(まぶしく感じる事)などで始まり、結膜の充血、特に結膜下出血を伴うことが多いです。
- ✓ まぶたの腫れ、めやに、結膜浮腫(白目やまぶたの結膜がむくむ)などが高頻度に見られます。
- ✓ 多くの場合は約1週間で治癒しますが、まれに罹患後6～12か月後に四肢の運動麻痺を来すことがあるので、経過観察をする上で注意する必要があります。

## ●どうやって感染するの？

- ✓ **接触感染**です。ウイルスにより汚染されたティッシュペーパー、タオル、ハンカチ、洗面器などに触れるなどして感染します。

## ●治療方法と予防策は？

- ✓ 急性出血性結膜炎に対する治療法はありませんが、細菌の2次感染を防ぐ目的で、抗菌薬等の点眼を行います。
- ✓ エンテロウイルスはアルコール消毒が効きにくいいため、流水と石けんによる手洗いで予防しましょう。またタオルや点眼薬などの共用を避けることが重要です。